

提供年月日：令和7年（2025年）10月10日
所属名：滋賀県立美術館
担当者名：小松（広報担当）
連絡先：077-543-2113
E-mail：museum@pref.shiga.lg.jp

県立美術館で開催中の企画展「おさんぽ展」の関連イベント

出展作家の光島貴之さんによる “さわれる対話鑑賞” & スペシャルトークを開催！

1 実施概要

(1) 実施日時：2025年10月13日（月・祝）

対話鑑賞：11時～12時、スペシャルトーク：14時～15時

(2) 場所：滋賀県立美術館 展示室3

(3) 定員：各20名（事前申込不要／当日先着）

(4) 参加料：イベントの参加は無料（展覧会チケット要）

2 内容（すべてご取材いただけます）

現在開催中の企画展「おさんぽ展 空也上人から谷口ジローまで」に《セミに惑わされる堀川通》と《京都まち歩き—学生時代の左京区》を出品している作家の光島貴之氏による“さわれる対話鑑賞”およびスペシャルトークを行います。

“さわれる対話鑑賞”では、作品を直接さわりながら、さまざまな感覚をひらいて作品を鑑賞します。また、スペシャルトークでは、作品制作のきっかけや作品に込めた思いをお話いただきます。

3 光島貴之（みつしま・たかゆき）氏の紹介

1954年京都府生まれ。10歳頃に失明。大谷大学文学部哲学科を卒業後、鍼灸院開業。鍼灸を生業としながら、1992年より粘土造形を、1995年より製図用ラインテープとカッティングシートを用いた「さわる絵画」の制作を開始。1998年アートパラリンピック長野で大賞・銀賞を受賞。

近年は、連なって打ち込まれた釘の傾きや高低差により街の姿を表現したレリーフの組作品などを発表されています。



光島貴之《京都まち歩き—学生時代の左京区》2025年
「おさんぽ展」の展示風景 撮影：佐々木香輔



光島貴之《京都まち歩き—学生時代の左京区》2025年
実際に触って鑑賞している様子 撮影：佐々木香輔